



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 NSユニテッド海運株式会社

コード番号 9110 URL http://www.nsuship.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷水 一雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理グループリーダー (氏名) 小林 勝利 TEL 03-6895-6407

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日

配当支払開始予定日 2020年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	65,722	△8.6	1,785	△38.6	751	△60.2	2,927	△21.6
2020年3月期第2四半期	71,943	△5.4	2,904	△39.0	1,888	△57.7	3,731	△15.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,413百万円 (46.2%) 2020年3月期第2四半期 1,650百万円 (△79.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	124.19	—
2020年3月期第2四半期	158.32	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	263,130	92,697	35.2
2020年3月期	248,522	91,110	36.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 92,697百万円 2020年3月期 91,110百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	45.00	—	35.00	80.00
2021年3月期	—	30.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 現時点では、2021年3月期の期末配当は未定です。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	133,000	△10.4	3,700	△47.4	2,200	△59.8	4,200	△29.4	178.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	23,970,679株	2020年3月期	23,970,679株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	404,046株	2020年3月期	403,989株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	23,566,674株	2020年3月期2Q	23,566,894株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2020年10月30日（金）に当社ウェブサイトに掲載致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日までの6ヶ月間）の外航海運事業において、ドライバルクにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響を受け5月に一時大きく落ち込みましたが、6月中旬以降徐々に荷動きが戻り大型船を中心に市況回復が見られました。ケープサイズ型撒積船（18万重量トン型）市況は、平均用船料率が一時日額2千ドルを割るほどに低迷しましたが、その後中国向け鉄鉱石の輸送需要の高まりを受けて7月初旬には日額3万3千ドルを突破しました。その後は急上昇の反動から軟化しましたが、9月末には日額2万5千ドルを超えました。また、パナマックス型以下の中小型撒積船（2～8万重量トン型）は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等から第1四半期には輸送需要の減退が見られましたが、底堅い穀物輸送の需要が続き市況を下支えしました。VLGC（大型LPG運搬船）市況は、新型コロナウイルス感染症拡大による景気の減退や原油減産等の影響により一時荷動きが減少しましたが、7月以降需要が回復し、概ね堅調に推移しました。このような状況下、戦略的に整備を続けてきた自社船隊を活用し、市況下落時の損失回避及び長期契約に基づいた安定収益の積上げに注力したものの、主に第1四半期における市況低迷の影響は免れえず前年同期比で減収減益となりました。

内航海運事業のうち、ドライバルクにつきましては、鉄鋼関連貨物は、大幅な鉄鋼需要減少への対応などにより、原料輸送量、鋼材輸送量共に前年同期比で大きく下回りました。電力関連貨物は、新型コロナウイルス感染症拡大による景気停滞の影響を受け電力需要が減少したものの、新規貨物の獲得等から全体では前年同期を上回る輸送量となりました。また、セメント関連貨物は建設需要減少等により前年同期を若干下回る輸送量となりました。タンカーにつきましては、LNG輸送は、省エネ化の進展、新型コロナウイルス感染症拡大により需要が減少するなか効率運航に努めましたが、輸送量は前年同期を下回りました。LPG輸送は、民生用は夏場の需要減退期を迎え、また、工業用と化学原料用についても需要減退により輸送量は減少し、全体として輸送量は前年同期を下回りました。このような状況下、内航海運事業の貨物輸送量は減少しましたが、効率配船や諸経費削減の結果、業績は前年同期比で減収増益となりました。

燃料油の平均消費価格につきましては、当第2四半期連結累計期間の高硫黄C重油がトン当たり約262ドルとなり、前年同期比では約177ドル安、適合燃料油がトン当たり約373ドル（前年同期は使用せず）となりました。また、対米ドル円相場は期中平均で107円67銭と、前年同期比では1円83銭の円高となりました。

このような事業環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は657億22百万円（前年同期比8.6%減）、営業利益は17億85百万円（前年同期は29億4千万円の営業利益）、経常利益は7億51百万円（前年同期は18億88百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億27百万円（前年同期は37億31百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

なお、当社グループの事業構成は海上輸送業がほぼ全体を占めており、連結売上高に占める外航海運事業の割合は8割強、内航海運事業の割合は2割弱となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は2,631億30百万円となり、前連結会計年度末比146億8百万円の増加となりました。このうち流動資産は主として現金及び預金の増加により、74億69百万円増加しました。固定資産は主として船舶の増加により、71億39百万円増加しました。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、130億20百万円増加の1,704億33百万円となりました。流動負債は主として短期借入金の減少により101億7百万円減少しました。固定負債は主として長期借入金の増加により231億28百万円増加しました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金支払いの差引による利益剰余金の増加、繰延ヘッジ損益の減少によるその他の包括利益累計額の減少等により、前連結会計年度末に比べ15億88百万円増加し926億97百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	通期			
	前回予想	今回予想	前回予想比	
			増減額	増減率
売上高	145,000	133,000	△12,000	△8.3%
営業利益	4,300	3,700	△600	△14.0%
経常利益	3,000	2,200	△800	△26.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	5,000	4,200	△800	△16.0%

※前回予想（2020年7月31日）及び今回予想における第3・4四半期の対米ドル円換算率及び燃料油価格の前提は以下の通りです。

第3・4四半期前提	前回予想	今回予想
対米ドル円換算率	US\$=105円	US\$=105円
燃料油価格（高硫黄C重油）	US\$285/MT	US\$285/MT
燃料油価格（適合燃料油）	US\$385/MT	US\$385/MT

第2四半期連結累計期間の業績、および第3四半期以降の当社を取り巻く事業環境を踏まえ、2020年7月31日付で公表した2021年3月期通期の連結業績予想を上述の通り修正いたします。第3四半期以降の前提条件は、対米ドル円換算率を105円、燃料油価格は高硫黄C重油をトン当たり285ドル、適合燃料油価格をトン当たり385ドルと予想しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,803	30,699
受取手形及び営業未収金	18,650	16,143
たな卸資産	5,876	5,393
前払費用	3,027	3,006
デリバティブ債権	1,379	420
その他流動資産	1,773	2,315
貸倒引当金	△24	△22
流動資産合計	50,484	57,954
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	176,472	184,874
建物(純額)	422	419
土地	703	703
建設仮勘定	9,636	8,826
その他有形固定資産(純額)	61	121
有形固定資産合計	187,295	194,943
無形固定資産		
投資その他の資産	2,546	2,383
投資有価証券	2,599	2,540
長期貸付金	28	27
繰延税金資産	3,537	3,229
退職給付に係る資産	1,480	1,520
その他長期資産	552	534
投資その他の資産合計	8,197	7,850
固定資産合計	198,038	205,176
資産合計	248,522	263,130

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	6,097	6,150
短期借入金	37,733	27,174
リース債務	351	350
未払金	737	647
未払費用	227	218
未払法人税等	284	441
前受金	1,201	1,402
賞与引当金	425	411
役員賞与引当金	52	11
デリバティブ債務	3,115	2,937
その他流動負債	2,408	2,781
流動負債合計	52,630	42,522
固定負債		
長期借入金	94,681	118,127
リース債務	4,729	4,554
繰延税金負債	1,600	1,450
特別修繕引当金	3,609	3,630
退職給付に係る負債	161	148
その他固定負債	2	2
固定負債合計	104,783	127,910
負債合計	157,412	170,433
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,300	10,300
資本剰余金	17,181	17,181
利益剰余金	65,748	67,850
自己株式	△995	△995
株主資本合計	92,235	94,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	55
繰延ヘッジ損益	△1,239	△1,766
為替換算調整勘定	△55	△67
退職給付に係る調整累計額	169	139
その他の包括利益累計額合計	△1,125	△1,639
純資産合計	91,110	92,697
負債純資産合計	248,522	263,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	71,943	65,722
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	66,176	61,155
売上総利益	5,767	4,567
一般管理費	2,863	2,783
営業利益	2,904	1,785
営業外収益		
受取利息	44	13
受取配当金	103	36
持分法による投資利益	22	17
受取補償金	—	200
その他営業外収益	50	53
営業外収益合計	219	319
営業外費用		
支払利息	727	727
為替差損	328	316
その他営業外費用	181	310
営業外費用合計	1,235	1,353
経常利益	1,888	751
特別利益		
固定資産売却益	2,802	3,030
特別利益合計	2,802	3,030
特別損失		
投資有価証券売却損	—	6
用船解約金	50	—
特別損失合計	50	6
税金等調整前四半期純利益	4,641	3,776
法人税等	910	849
四半期純利益	3,731	2,927
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,731	2,927



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	3,731	2,927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△433	55
繰延ヘッジ損益	△1,593	△527
為替換算調整勘定	△1	6
退職給付に係る調整額	△33	△30
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	△18
その他の包括利益合計	△2,081	△514
四半期包括利益	1,650	2,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,650	2,413

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,641	3,776
減価償却費	7,145	8,701
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19	△14
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△59	△40
特別修繕引当金の増減額 (△は減少)	193	26
退職給付に係る資産及び退職給付に係る負債の増減額	△75	△95
受取利息及び受取配当金	△147	△49
支払利息	727	727
為替差損益 (△は益)	80	107
持分法による投資損益 (△は益)	△22	△17
有形及び無形固定資産売却損益 (△は益)	△2,802	△3,030
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	6
営業債権の増減額 (△は増加)	△246	2,507
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,779	483
営業債務の増減額 (△は減少)	△977	54
未払金の増減額 (△は減少)	66	157
その他	△780	146
小計	9,503	13,442
利息及び配当金の受取額	262	155
利息の支払額	△735	△744
法人税等の支払額	△679	△324
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,351	12,529
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
船舶の取得による支出	△28,042	△17,020
船舶の売却による収入	15,577	3,434
その他の固定資産取得による支出	△115	△102
その他の固定資産売却による収入	—	4
投資有価証券の取得による支出	△2	△1
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	9
その他	0	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,581	△13,675
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	300
長期借入れによる収入	18,950	36,112
長期借入金の返済による支出	△15,322	△23,303
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,531	△799
その他	—	△176
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,097	12,133
現金及び現金同等物に係る換算差額	△83	△92
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,216	10,895
現金及び現金同等物の期首残高	26,738	19,753
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,522	30,649

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運事業	内航海運事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	59,884	12,059	71,943	—	71,943	—	71,943
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	6	6	184	190	△190	—
計	59,884	12,066	71,949	184	72,133	△190	71,943
セグメント利益 又は損失(△)	2,520	385	2,905	△2	2,904	1	2,904

(注) 1. 「その他」の区分には、情報サービス業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運事業	内航海運事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	55,271	10,452	65,722	—	65,722	—	65,722
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	3	3	188	190	△190	—
計	55,271	10,454	65,725	188	65,913	△190	65,722
セグメント利益	1,179	596	1,775	8	1,783	1	1,785

(注) 1. 「その他」の区分には、情報サービス業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。